

6. まとめ

以上、まちづくりの理念や重点施策への対応、予算編成の考え方等、新年度における町政の方針を述べさせていただきました。

「先憂後楽（せんゆうこうらく）」

人よりも先に憂い、人よりも後に楽しむという心構えのもと、人口減少や少子高齢化など厳しい状況の中であっても、地域課題の解決に向けて、果敢に取り組み、住民が幸せに暮らせる環境整備と、環境保持という目標に向かって、引き続き、全力を尽くしてまいります。

議員各位、並びに住民の皆様のご理解とご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。令和7年度の施政方針とさせていただきます。